

ニュース 2016年10月17日

前立腺がんは経過観察で十分？検査で見つかった人を10年追跡した結果

イギリスで1,643人の研究

from **The New England journal of medicine**

シェア 461

ツイート

 ブックマーク 1



写真はイメージです。本文の内容とは関係ありません。

(C) SENTELLO - Fotolia.com

早期前立腺がんは進行が遅く、場合によっては治療せず様子を見たほうがよいとされます。実際に検査のあと10年前後の経過を追跡した研究の結果が報告されました。

開始時の検査で前立腺がんが見つかった人を追跡

イギリスで行われた研究の結果が、医学誌『New England Journal of Medicine』に報告されました。

この研究は、がんを指摘されたことのない50歳から69歳の男性を集め、最初に血液検査でPSA（前立腺がんのマーカー）を調べ、転移のない前立腺がんが見つかった人を対象としました。

PSAとは？

PSAは血液中にある物質です。前立腺がんや前立腺肥大症で多くなります。血中のPSAを調べることで、非常に敏感に前立腺がんを発見できます。

一方、早期前立腺がんは進行が遅く、死因になりにくいことも知られています。PSAであまりに早期から前立腺がんを発見して治療すると、がんによる死亡を防ぐよりも検査や手術で体を傷付けることの害が多くなるという意見があります。

手術、放射線、どちらもしない場合で違いはあるか？

1,643人の参加者が、前立腺がんが見つかり、ランダムに3グループに分けられました。

- すぐ手術するグループ
- すぐ放射線治療をするグループ
- まず治療せず観察し、あとで必要と判断されたときに治療するグループ

すべてのグループで経過を追跡されました。

対象者の半数で追跡期間が10年に達した時点で、前立腺がんによる死亡率に差があるかが計算されました。

死亡率に差はなく、転移は治療したほうが少ない

次の結果が得られました。

前立腺がん特異的死亡は全体で17人だった。8人がアクティブモニタリング群（1000人年あたり1.5人の死亡、95%信頼区間0.7-3.0）、5人が手術群（1000人年あたり0.9人、95%信頼区間0.4-2.2）、4人が放射線治療群（1000人年あたり0.7人、95%信頼区間0.3-2.0）だった。群間の差は有意でなかった（全体の比較で $P=0.48$ ）。

転移は、アクティブモニタリング群（33人、1000人年あたり6.3回、95%信頼区間4.5-8.8）のほうが手術群（13人、1000人年あたり2.4回、95%信頼区間1.4-4.2）、放射線治療群（16人、1000人年あたり3.0回、95%信頼区間1.9-4.9）よりも多かった（全体の比較で $P=0.004$ ）。

前立腺がんによる死亡率は、3グループの間で差がありませんでした。

最初に治療をしなかったグループでは、治療した2グループよりも転移が多く発生していました。最初に治療しなかったグループで、平均10年ほどの期間に転移があった人は545人中33人でした。

前立腺がんが見つかったらどうする？

ここで紹介した研究では、血液検査で前立腺がんが見つかってから手術も放射線治療もしない場合、死亡率には差がなく転移が多いという結果でした。全体として、10年前後の追跡のうちに前立腺がんで死亡した人は1%ほどでした。ほかの臓器のがんでは、すべて合わせると5年後に生存している人が5割前後になります。

早期前立腺がんで、検査から悪化の恐れが少ないと予想される場合には、まず治療せず様子を見るべきという選択肢があります。特に高齢者で余命が短いと思われるような場合には様子を見ることが勧められます。

この研究の結果からは、死亡については差がないものの、転移を防ぐために手術や放射線治療をするという考えが成り立ちます。ただし、大まかには治療を受けた100人のうち3人ほどで10年以内の転移が防げる、という程度の効果です。手術や放射線で体を傷付ける可能性とバランスを見て考える必要があります。

個々人の状態に合った治療方針を考えるためにも、全体としての傾向を見たこのようなデータは基本的な情報として役に立ちます。

(大脇 幸志郎)

◆参考文献

10-Year Outcomes after Monitoring, Surgery, or Radiotherapy for Localized Prostate Cancer.

N Engl J Med. 2016 Sep 14. [Epub ahead of print]

[PMID: 27626136 □]

関連記事



低リスク前立腺がん発見から15年以内に前立腺がんで死亡する人は0.1%

981シェア [J. Clin. Oncol.]



前立腺がんの治療で「リスク84%増加」、ホルモン療法の注意点とは？

304シェア [Eur. Urol.]



前立腺がんの検診は過剰医療なのか？アメリカでのPSAスクリーニング検査非推奨の効果

347シェア [J. Clin. Oncol.]



前立腺がんの治療が認知能力に影響する？

142シェア [J. Clin. Oncol.]

こちらの記事もおすすめ



死亡率を下げるスクリーニング検査は「39種類のうち4種類」

2824シェア [Int J Epidemiol]



前立腺がんの検診は過剰医療なのか？アメリカでのPSAスクリーニング検査非推奨の効果

347シェア [J. Clin. Oncol.]



ハイビスカスの成分が前立腺がんの成長を抑えた

1611シェア [Nutrients]



前立腺がんの治療が認知能力に影響する？

142シェア [J. Clin. Oncol.]



男性ホルモンの働きを抑える薬の副作用、「酢酸シプロテロン」による薬剤性肝障害の報告

733シェア [Liver Int.]

*本ページの記事は、医療・医学に関する理解・知識を深めるためのものであり、特定の治療法・医学的見解を支持・推奨するものではありません。 [執筆者一覧]

英作文のフルーフルイングリッシュ
Fruitful English

英語表現のバリエーションに
限界を感じていませんか？

必須100構文で
英語表現の幅を広げる！

詳しくはこちら >

英作文のフルーフルイングリッシュ
Fruitful English

英語表現のバリエーションに
限界を感じていませんか？

必須100構文で
英語表現の幅を広げる！

詳しくはこちら >

医師専門／節税対策コンサルなら
- インベストメントパートナーズ

医師1000人以上の相談実績。現状分析から理
想のライフプランをご提案／ご相談無料

ivm-bplan.com



日本株急反発、この上昇は本…

2016年も大化け銘柄を続々発掘！ 豊富な情報、
正確、早さが定評／無料

p.medieus.jp



詳細 大腸がん



大腸がんでお悩みの方に向けた詳細
情報ページはこちら

□ 以下の病気に対応した病院を探す

前立腺がん □

この記事もどうぞ

死亡率を下げるスクリーニング検
査は「39種類のうち4種類」



前立腺がんの検診は過剰医療なの
か？アメリカでのPSAスクリーニ
ング検査非推奨の効果



ハイビスカスの成分が前立腺がん
の成長を抑えた



前立腺がんの治療が認知能力に影
響する？



男性ホルモンの働きを抑える薬の
副作用、「酢酸シプロテロン」に
による薬剤性肝障害の報告

[記事の一覧](#)



MEDLEYについて

サイト紹介

運営チーム紹介

運営会社

公式ブログ

[□ Facebook](#)

[□ Twitter](#)

データベース利用について

広告掲載について

お問い合わせ

ご利用規約

プライバシー・ポリシー



本サービスにおける医師・医療従事者等による情報の提供は、診断・治療行為ではありません。診断・治療を必要とする方は、適切な医療機関での受診をおすすめいたします。本サービス上の情報や利用に関して発生した損害等に関して、弊社は一切の責任を負いかねますことをご了承ください。

©Medley, Inc. All Rights Reserved.

[株式会社メドレーの運営サイト]

オンライン通院・遠隔診療ならクリニックス | 医療介護歯科の求人ならジョブメドレー | 老人ホーム口コミなら介護のほんね